

避難経路の確保
敷地内には有効幅員1.5m以上
の通路を設ける

延焼の恐れの範囲

- 延焼線3m(1階)
- 延焼線5m(2階以上)

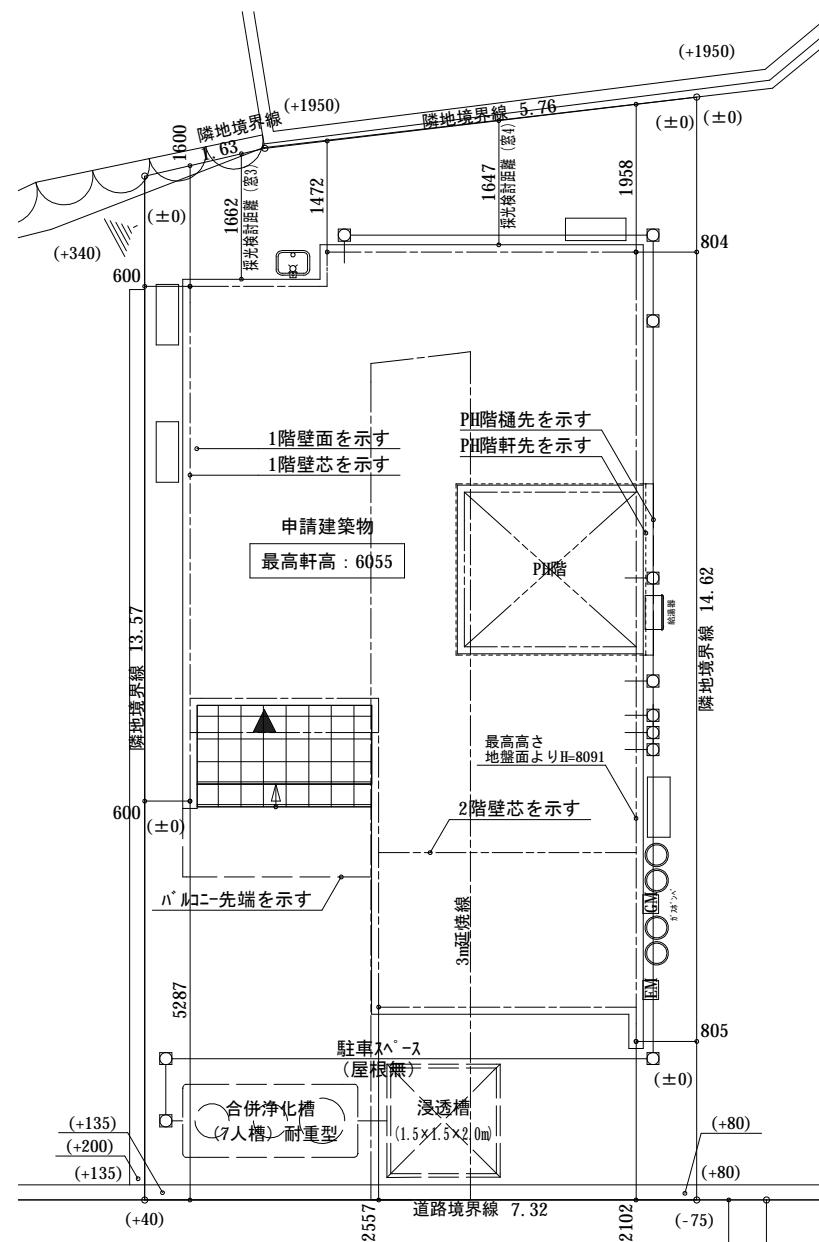
*配置図内に表記の無い場合は
敷地全体を対象範囲とする

樹断面寸法表
污水最終樹 150φ
塩ビ製

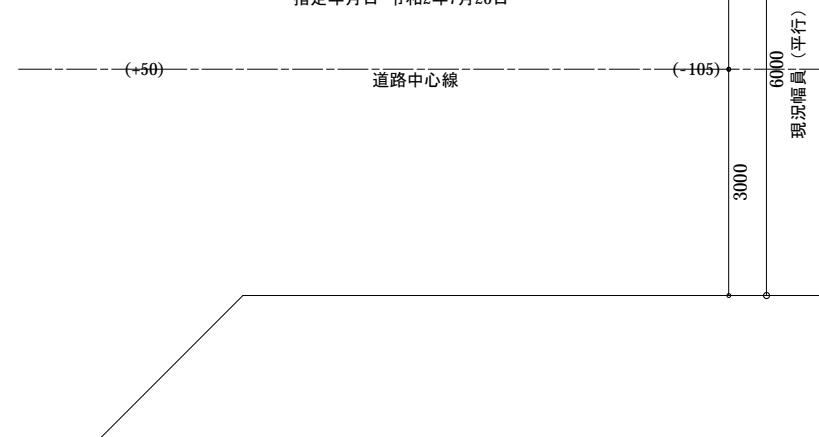
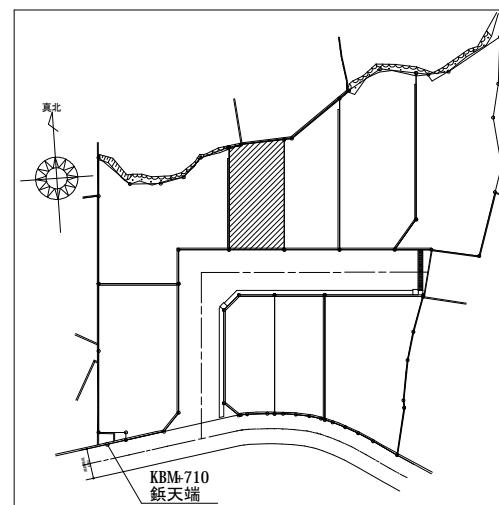
凡 例

	CB
	CB盤の高さ1.2m以上 (1.2m超える時は 控え壁を設ける)
	CP型枠擁壁
	RC擁壁
	汚水最終処理
汚水処理：室内浸透処理	
	雨水最終処理
	立水栓+ガーデン水栓
	埋込散水栓
	給湯器
	ガスメーター
	電気メーター
	水道メーター

御承認	
	特記事項



私道
建築基準法第42条1項5号
指定年月日 令和2年7月20日



階数・最高高さ算入検討
 対象面積 : $2.0475 \times 2.275 = 4.65\text{m}^2$... A
 建築面積 $\times 1/8 = 6.44\text{m}^2$... B B > A
 階数・最高高さに不算入

PH階 床面積求積図 S: 1 / 200

床面積表<PH階>			
	形状	計算式	面積
(A1)	矩形	2.2750×2.0475	4.658062
(A2)	吹抜け	1.3650×0.1575	-0.214987
面積		計(m^2)	4.44
		(坪)	1.34

2階 床面積求積図 S: 1 / 200

床面積表<1階>			
	形狀	計算式	面積
(A1)	矩形	4.0950×0.4550	1.863225
(A2)	矩形	5.9150×5.4600	32.295900
(A3)	矩形	3.4125×4.0950	13.974187
面積 計(m ²)		48.13	
(坪)		14.56	

建築面積求積図 S: 1 / 200

	4.0950 (A1)
5.9150	
	3.4125 (A2)
6.8250	
	3.4125 (A3)
2.7300	
	3.4125 (A3)
5.4600	
	4.0950 (A1)
5.9150	
	3.4125 (A2)
	3.4125 (A3)
4.0950	

1階 床面積求積図 S: 1/200

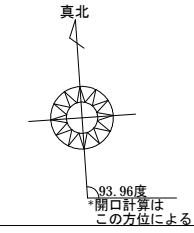
A rectangular frame with vertices labeled A1, A2, A3, and A4. The top edge is labeled 4.0950, the left edge 5.9150, the bottom edge 1.7350, and the right edge 0.1575.

2階 床面積求積図 S: 1 / 200

床面積表<PH階>			
	形状	計算式	面積
(A1)	矩形	2.2750×2.0475	4.658062
(A2)	吹抜け	1.3650×0.1575	-0.214987
面積		計(m^2)	4.44
		(坪)	1.34

PH階 床面積求積図 S: 1 / 200

トータル面積表		m ² (坪)
敷地面積	103.71	(31.37)
建築面積	51.54	(15.59)
床面積 1階	48.13	(14.55)
2階	42.55	(12.87)
PH階	4.44	(1.34)
延床面積	95.12	(28.76)
建蔽率	(51.54/103.71) × 100	49.70%
容積率	(95.12/103.71) × 100	91.72%



1階天井高 : 2400mm

工法 在来(面有り)

防火指定 無指定

外壁下地

パーティクルボード 厚9mm

木柱凡例一覧

■管柱 105×105 ■造作柱 105×105
・木材の断面を表示する指定工法はひび立て寸法とする。ただし、造作柱および構造用集成材では法が記載されているものは、仕上がり寸法とする。
・土台にK3相当の材を使用する。

性能表示(品確法)

品確法: 高齢者等への配慮 級等: 3
段差解消: 1箇所より日常生活空間
階段手摺の設置: 手摺の出幅100mm以下
洗面所: 手摺下地の準備
廊下有効幅: 780mm以上
出入戸口: 750mm以上
特定窓室: 内法面積 9m²以上

維持管理への配慮

手洗器を設ける場合水栓水栓を設置し
給排水接続部の点検可能な商品とする
長期優良住宅
劣化の軽減対策
『長期使用構造等とすための措置
および維持保全の方法の基本』
技術解説による
給湯設備転倒防止
平成24年建告第1447号による
給湯設備漏水時水量 捨置: 60kg以下

出窓

カット上端はFL-300以上 出幅500mm満
見付面積の1/2以上を窓とする
防火・準防火・新防火地域
設置する全ての内装材大臣認定取得の
アルミニウム製防火装置とする
(特低圧の開閉部は除く)
※認定番号は別資料による

開口部のガラスについて

使用するガラスの日射熱取得率は
0.51 とする。

建築材料表

【天井・壁・床・住戸設備機器】
特定建材に該当する材はJIS・JAS共に
F★★★★を使用する。
※本物件で使用する特定建材は
F★★★★であるので、使用面積の
制限を設けない。
【各階床下、各階天井、間仕切り壁、
外壁、各収納小屋裏収納含む】
特定建材を全て規制対象外である
F★★★★を使用する。

機械換気設備

(24時間換気システム)

居室毎の機械換気設備は第3種換気
(0.5m³/h)とする。
換気は常時運転する機械換気設備を浴室
及び、浴室と違う階の廊下に設置する。
給気はDN150mmの給気口
(火災用遮断弁と兼ねると、各居室に設ける
サッセ換気または給気口より取り込む。
換気計画上の換気経路を確保するため、
各室を計画している建物にアダーカット
又はガラスを設け、一体みなす。

浴 パナソニック電工株GVL7200

室 高須産業株BF-231SHA-H

トイレ パナソニック電工株 FY-T08PDXGD

火気使用室(LDK): 内装仕上

ピニールクロス貼: 準不燃下地

クロス認定番号 複天井:

QM-9448 QM-9401

コンロ取り15cm:

キッチンパネル: NM-2183, NM-998, NM-0871

換気設備: 建築基準法施行令第20条の3に適合

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

設置消防設備等	非常用照明器具
■誘導灯 ■カーテン等の防炎措置 ■消火器(歩行距離20m以内) ■特定小規模施設用自動火災報知設備	●非常用照明 (床面積2畳以上) (電池内蔵型)
	○誘導灯 △煙感知型 △熱感知型
	△無線式運動型警報機能付感知器

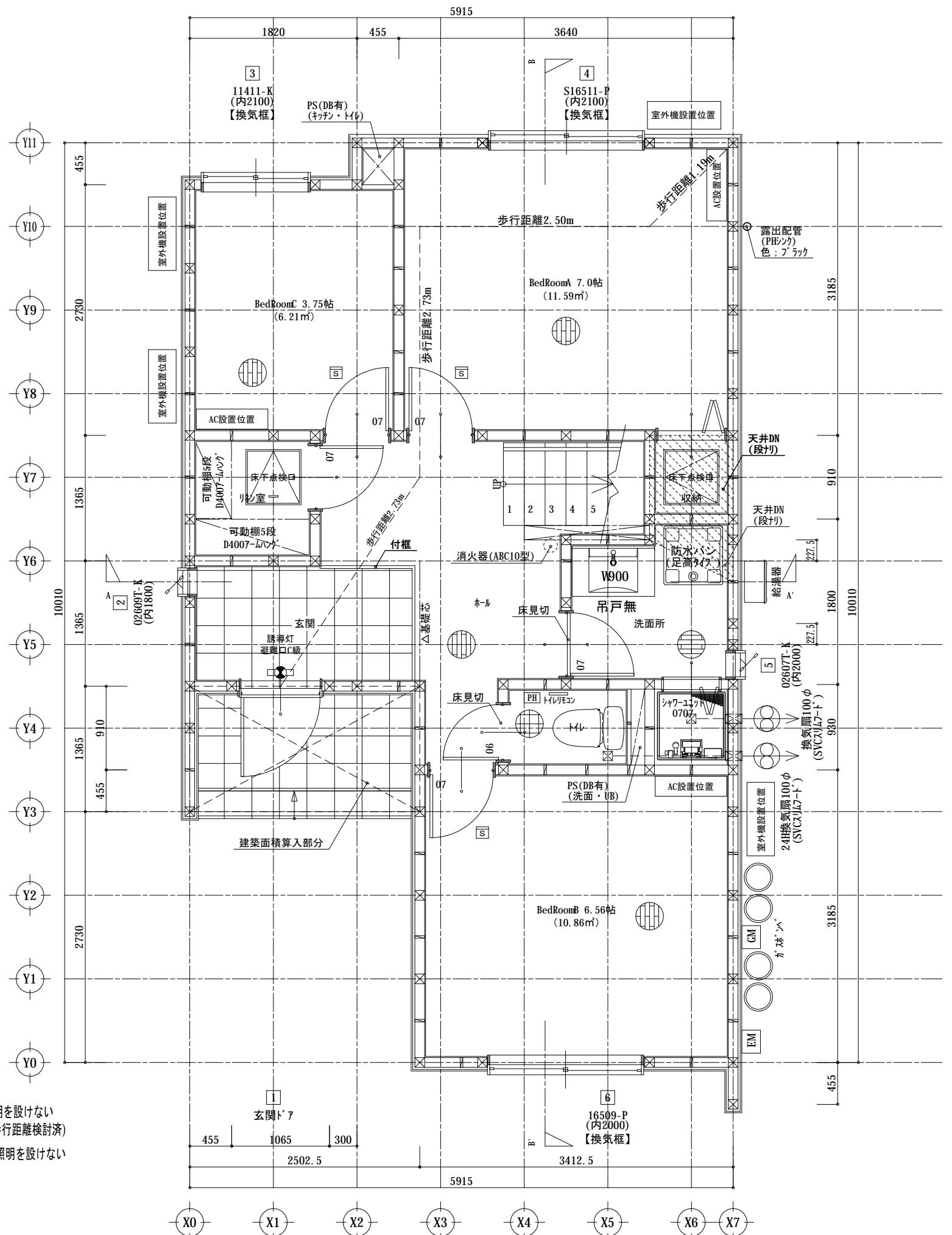
(※)床暖房施工範囲についての
詳細は施工図を確認のこと

■令125条による屋外への出口に至る
歩行距離検討済
9.15m < 30m

- 各居室は建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない
(採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検討済)
- 各居室から直接屋外に避難可能な為、廊下には非常用照明を設けない

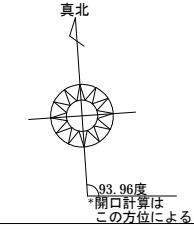
床見切り: 設置箇所に図示

御承認	特 記 事 項	変 更 内 容



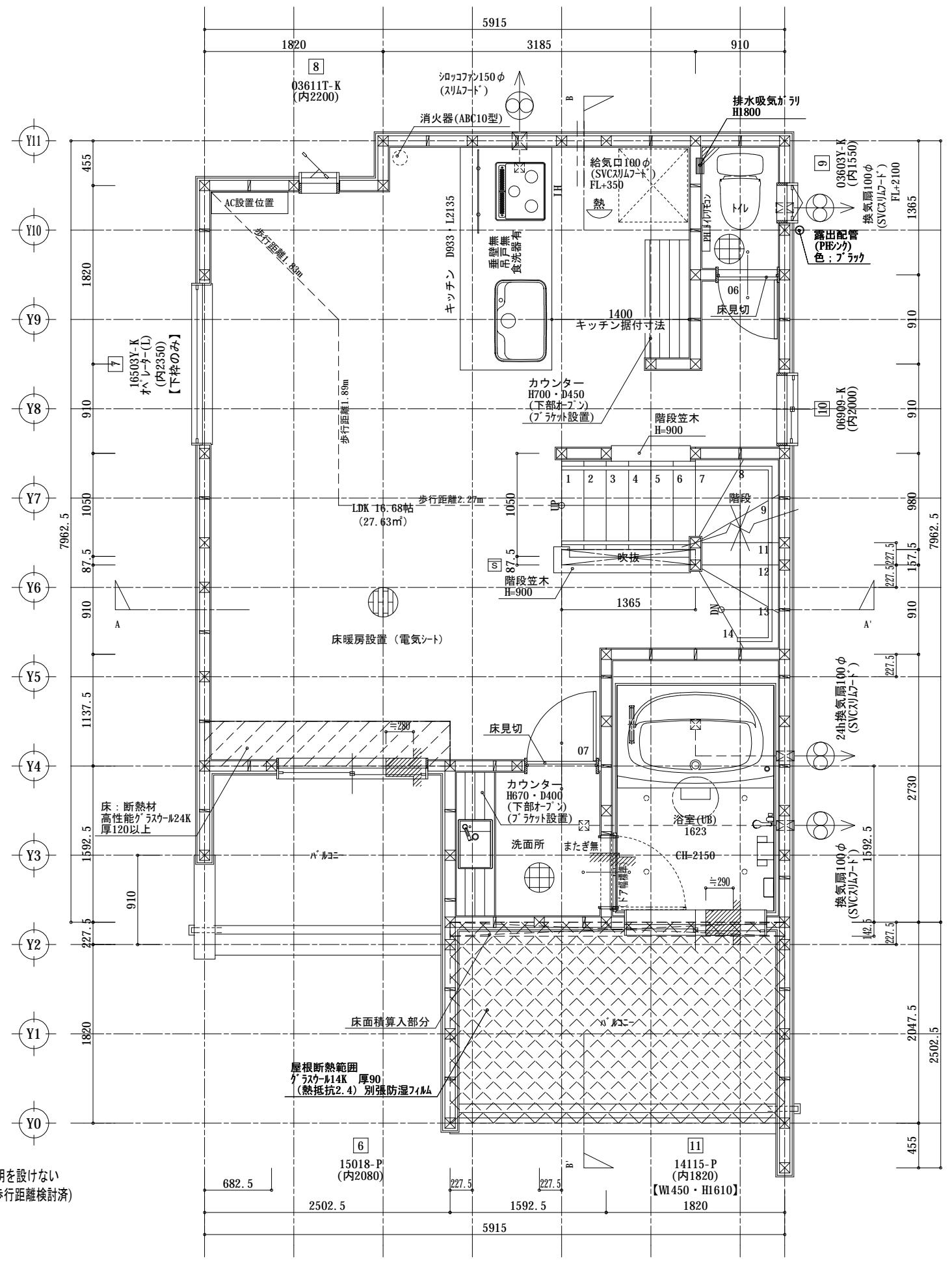
承認	設計	製図	工事名	(仮称)富士河口湖町PJ2期 7号棟新築工事	作図年月日
吉田	野本		図面名	1階平面図	2021/01/13
				S=1/50	変更日

(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所
一級建築士事務所 東京都知事登録 第6228号
一級建築士 吉田進一 國土交通大臣登録 第296762号



2階天井高 : 2350mm

サッシ記号構成	
雨戸・面格子	呼称寸法 形状名 - カラス
S : 手動シャッター	M : 面格子
表記無:引違い	T : 縦すべり出し
雨戸・面格子	Y : 横すべり出し
A : 上下シグレハング	F : はめ殺し
形狀名	U : 内倒し
K : テラスドア	TD : トプドア
P : 透明硝子	TP : トプハンドル
内部建具記号構成 :	KD : 勝手口ドア
形状+寸法(巾 高さ2桁)+仕上	KH : 勝手口片引ドア
無 : 片開きドア	ガラス
加 : 片引き戸	K : 透明硝子
ヒ : 引違い戸	P : 透明硝子
モ : 片寄せ戸	内部建具記号構成 :
カ : 引き分け戸	形状+寸法(巾 高さ2桁)+仕上
モ : 物入れ面開き戸	無 : 片開きドア
トド : 戸襀片開きドア	加 : 片引き戸
トモ : 戸襀片引き戸	ヒ : 引違い戸
トカ : 戸襀引違い戸	モ : 片寄せ戸
トワ : 戸襀片寄せ戸	カ : 引き分け戸
トワ : 戸襀引き分け戸	モ : 物入れ面開き戸
オ : 押入れ戸	トド : 戸襀片開きドア
モ : 木製造り付け戸	トモ : 戸襀片引き戸
巾 : 枠外呼称寸法	トカ : 戸襀引違い戸
高さ : 枠外呼称寸法	トワ : 戸襀片寄せ戸
2m未満 表記無	トワ : 戸襀引き分け戸
無 : カドア	オ : 押入れ戸
G : 硝子入り	モ : 木製造り付け戸
F : 両面襀	巾 : 枠外呼称寸法
T : 片面クロス片面襀	高さ : 枠外呼称寸法
*特記無き内障子は荒間	2m未満 表記無
天井下がり位置	無 : カドア
AC エアコン想定位置	G : 硝子入り
※クローゼット内は枕櫻+パイプ	F : 両面襀
を設置しクロス仕上げとする	T : 片面クロス片面襀
サッシ廻りの枠に関しては	*特記無き内障子は荒間
仕様書を優先とし、図面と	天井下がり位置
異なる場合があります	AC エアコン想定位置
アロア方向を示す	※クローゼット内は枕櫻+パイプ
収納内蔵部等に準ずる	を設置しクロス仕上げとする

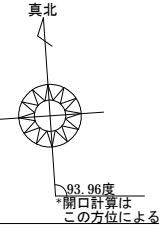


御承認	特記事項	変更内容

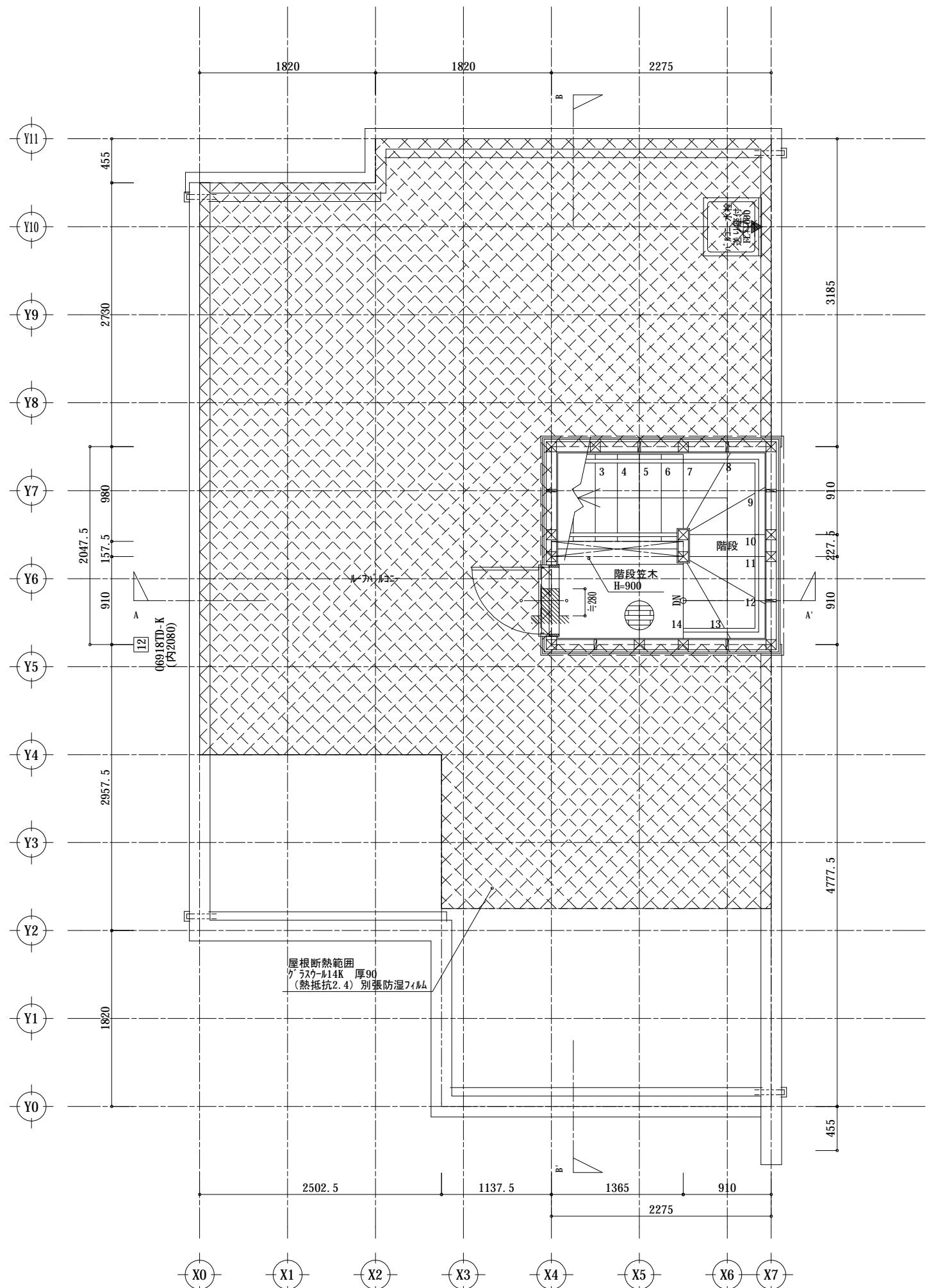
X0 X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7

承認	設計	製図	工事名	(仮称)富士河口湖町PJ2期7号棟新築工事	作図年月日
吉田	野本		図面名	2階平面図	2021/01/19
				S=1/50	変更日

(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所
一級建築士事務所 東京都知事登録 第第6228号
一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号



2階天井高 : 2350mm



サッシ記号構成	
雨戸 面格子	S : 手動シャッター M : 面格子
	表記無: 引違い T : 縦すべり出し Y : 横すべり出し A : 上下(シグル)開閉 F : はめ殺し U : 内倒し TD: テラスドア TP: トプライ KD: 勝手口ドア KH: 勝手口片引ドア
形状名	K : 型硝子 P : 透明硝子
ガラス	無 : 片開きドア 加 : 片引き戸 ヒ : 引違い戸 モ : 片寄せ戸 カ : 引き分け戸 ゼ : クローゼット折れ戸 モ : 物入れ面開き戸 トド : 戸襻片開きドア トカ : 戸襻片引き戸 トヒ : 戸襻引違い戸 トモ : 戸襻片寄せ戸 トワ : 戸襻引き分け戸 オ : 押入れ戸 モ : 木製造り付け戸
寸法	巾 : 株外呼称寸法 高さ : 株外呼称寸法 2m未満 表記無
仕上	無 : カドドア G : 硝子入り F : 同面複 上 T : 片面クロス片面複 *特記無き内障子は荒面
※クローゼット内は枕棚+パイプを設置しクロス仕上げとする	
サッシ廻りの枠に関しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合があります	
フロア方向を示す 収納内部は特記なき限り属する部屋等に準ずる	
AC エアコン想定位置	
※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。	

床見切り: 設置箇所に図示

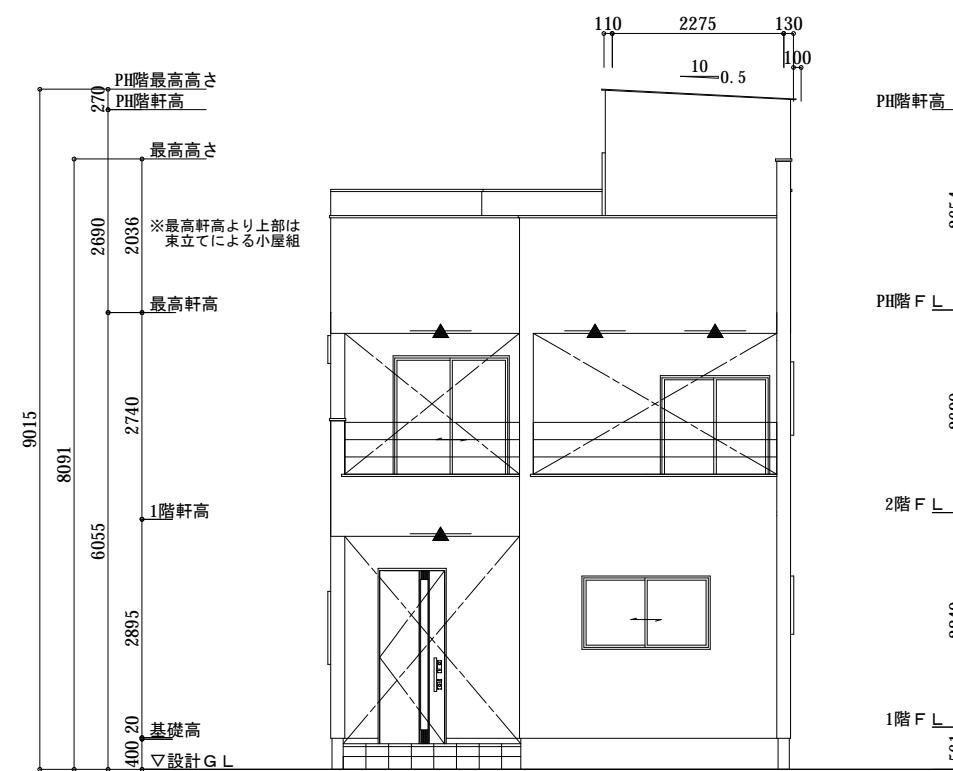
御承認	特記事項	変更内容

承認 設計 製図 工事名 (仮称) 富士河口湖町PJ2期 7号棟新築工事

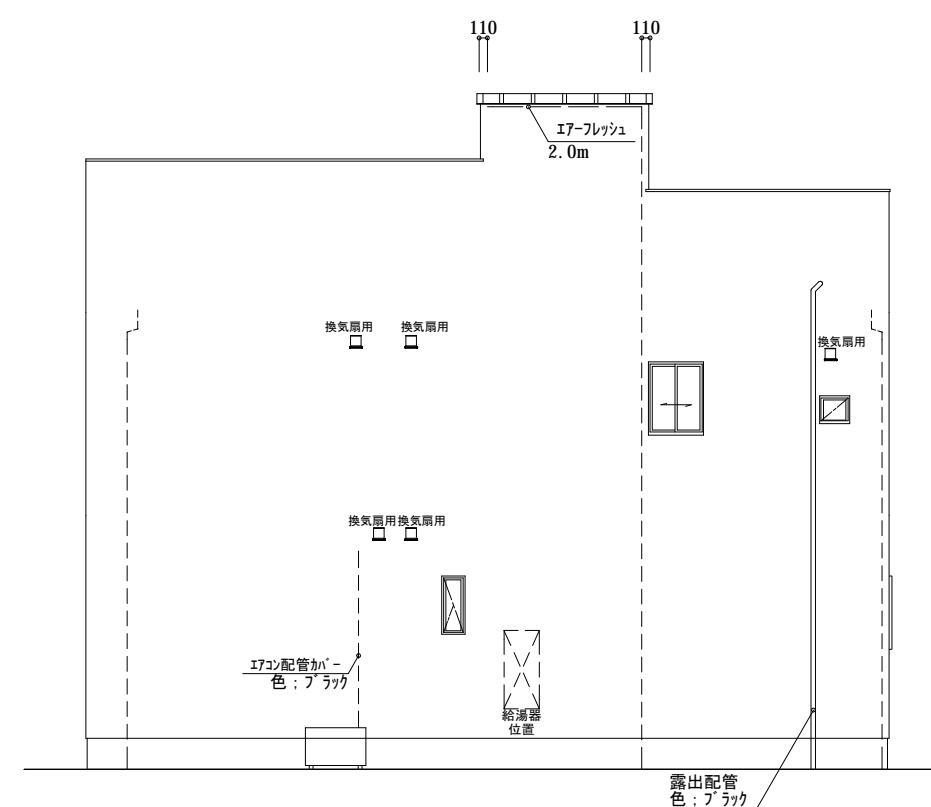
吉田 野本 図面名 P H 階平面図 S=1/50

作図年月日 2020/12/14
(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所
一級建築士事務所 東京都知事登録 第第6228号
一級建築士 吉田進一 國土交通大臣登録 第296762号

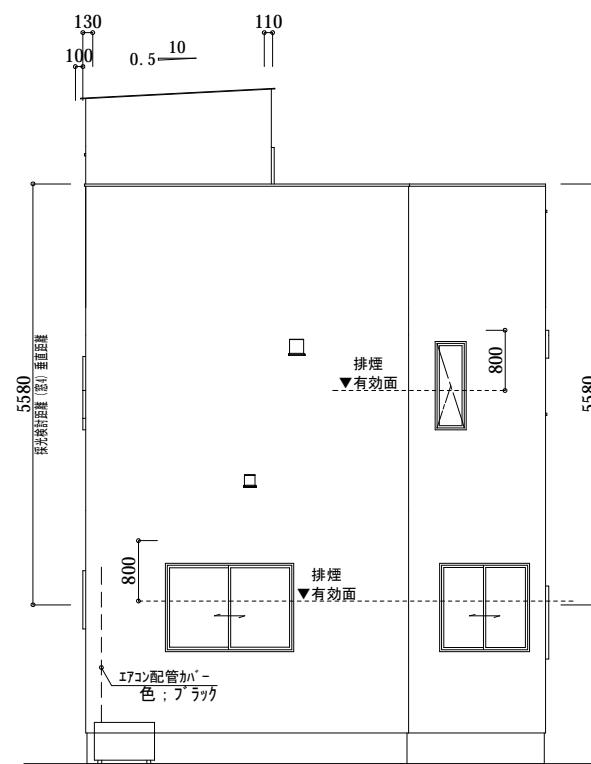
雪止め金具 2階屋根：全面設置	
小屋裏換気部材 凡例	
△	SL-90
▲	SL-90(通気用)
□	NBGS
■	NBGS(通気用)



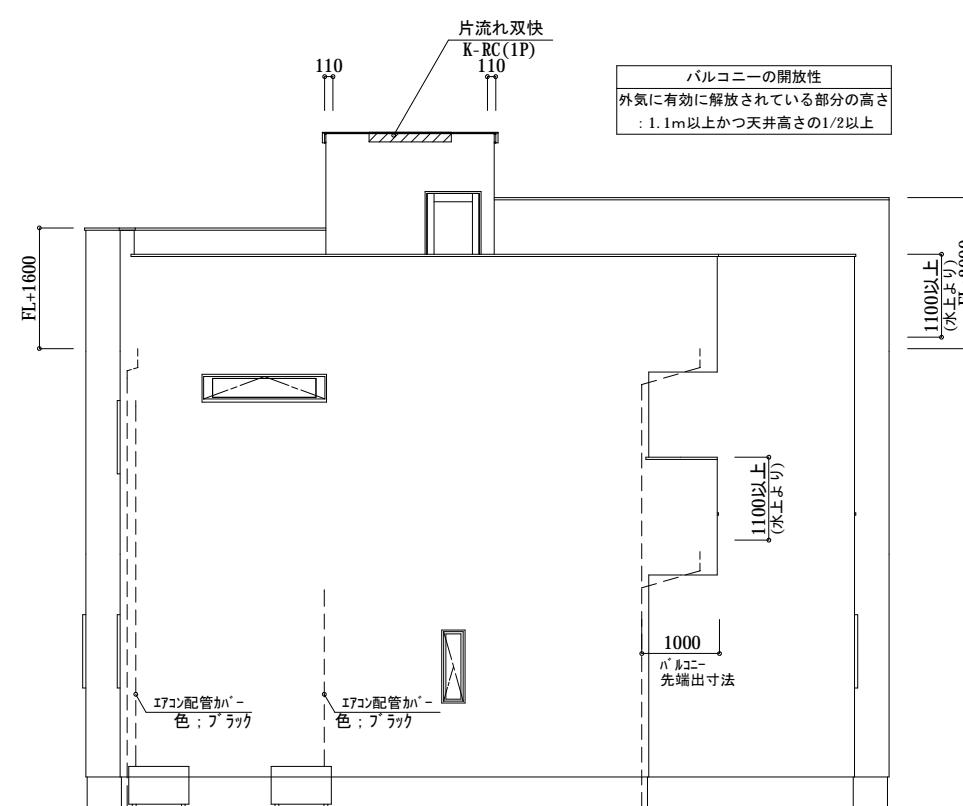
南側 立面図 S: 1 / 100



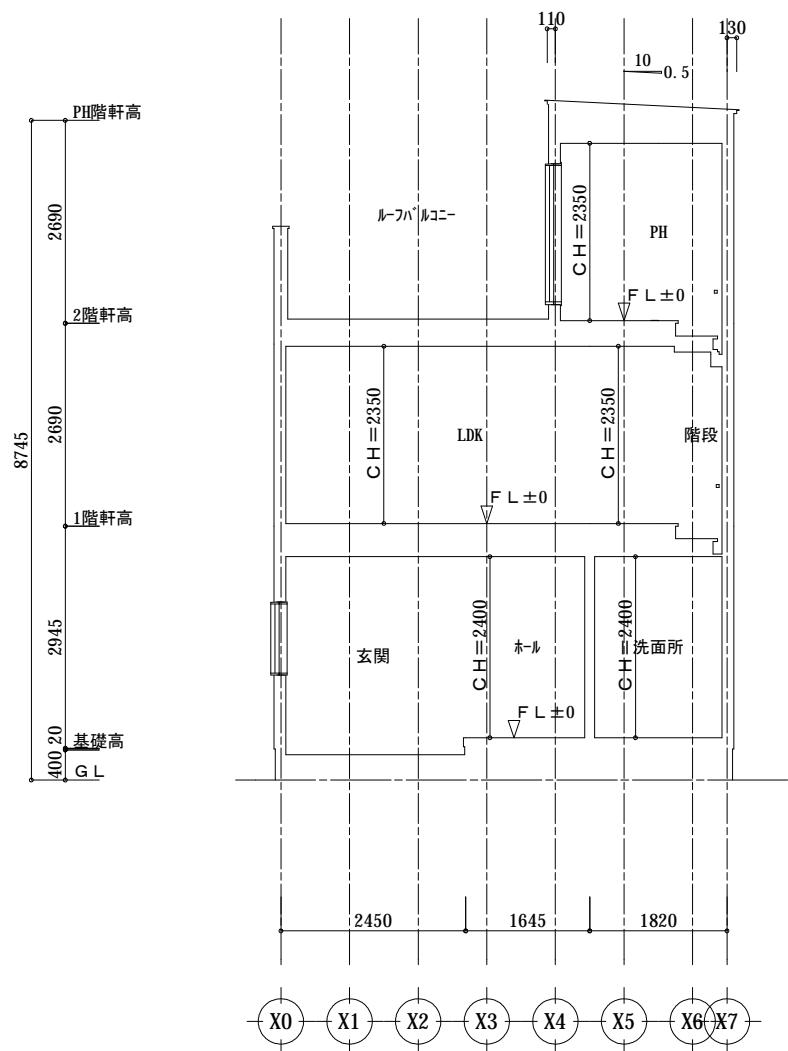
東側 立面図 S: 1 / 100



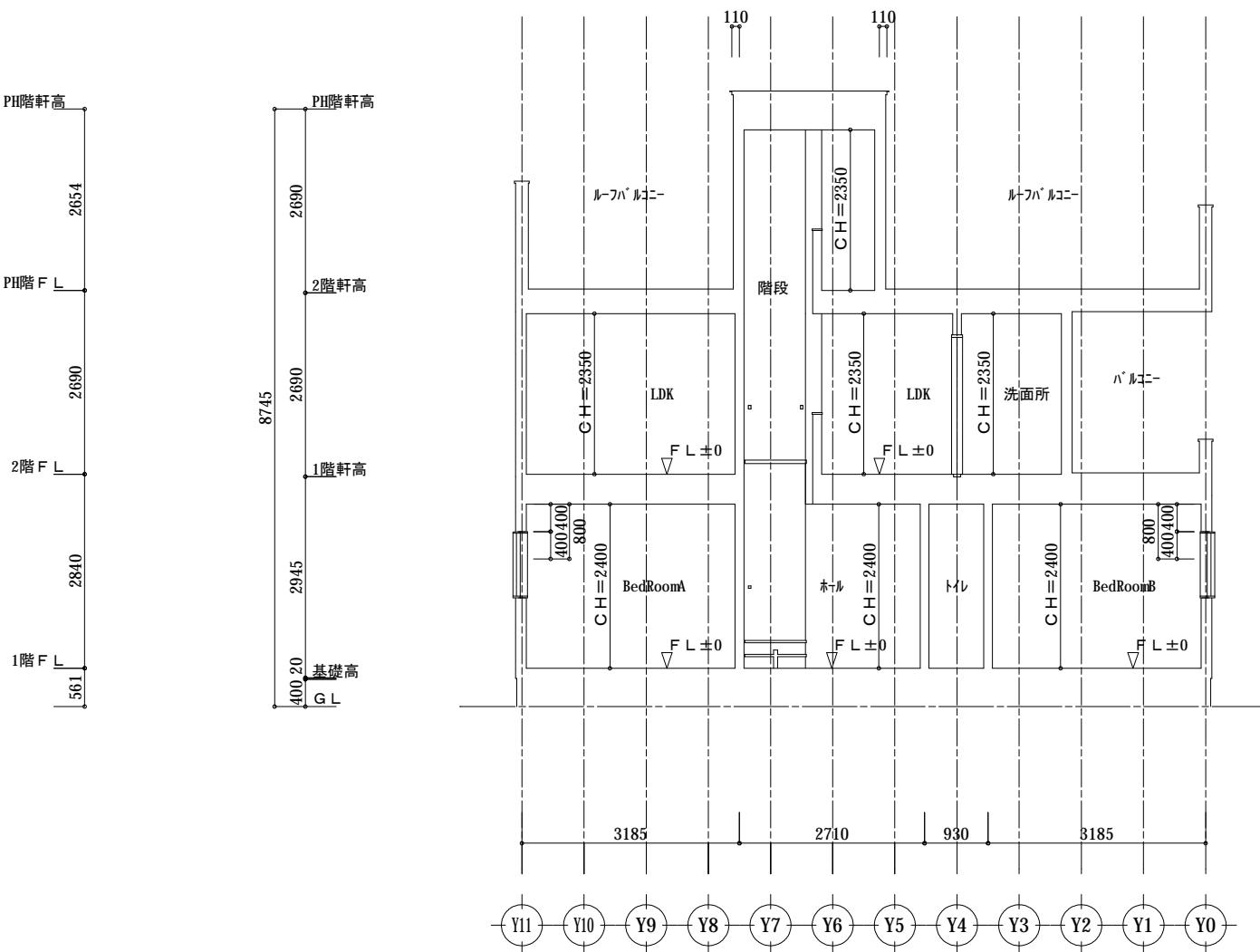
北側 立面図 S: 1 / 100



西側 立面図 S: 1 / 100



A - A' 断面図 S : 1 / 100



B - B' 断面図 S : 1 / 100

	採光計算	換気計算	排煙計算
LDK	必要面積：対象床面積×1/20= 1.39 …A [6] 窓面積：1.50×1.80=2.70 遮蔽物：道路面 採光補正係数：1.0 有効窓面積：2.70×1.0=2.70 合計有効窓面積 2.70 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/20= 1.39 …A [6] 有効窓面積：1.50×1.80/2=1.35 [8] 有効窓面積：0.36×1.10=0.39 合計有効窓面積 1.74 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/50= 0.56 …A [6] 有効窓高さ：0.80-(2.35-2.08)=0.530 有効窓面積：1.50×0.53/2=0.39 [8] 有効窓高さ：0.80-(2.35-2.20)=0.65 有効窓面積：0.36×0.65=0.23 合計有効窓面積 0.62 ≥ A …OK
対象床面積(m ²) 27.63			
BedRoomA	必要面積：対象床面積×1/20= 0.58 …A [4] 窓面積：1.65×1.10=1.81 遮蔽物：PH手摺 採光補正係数：1647/5580×6-1.4=0.37 有効窓面積：1.81×0.37=0.66 合計有効窓面積 0.66 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/20= 0.58 …A [4] 有効窓面積：1.65×1.10/2=0.90 合計有効窓面積 0.90 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/50= 0.24 …A [4] 有効窓高さ：0.80-(2.40-2.10)=0.500 有効窓面積：1.65×0.50/2=0.41 合計有効窓面積 0.41 ≥ A …OK
対象床面積(m ²) 11.59			
BedRoomB	必要面積：対象床面積×1/20= 0.54 …A [6] 窓面積：1.65×0.90=1.48 遮蔽物：道路面 採光補正係数：1.0 有効窓面積：1.48×1.0=1.48 合計有効窓面積 1.48 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/20= 0.54 …A [6] 有効窓面積：1.65×0.90/2=0.74 合計有効窓面積 0.74 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/50= 0.22 …A [6] 有効窓高さ：0.80-(2.40-2.00)=0.400 有効窓面積：1.65×0.40/2=0.33 合計有効窓面積 0.41 ≥ A …OK
対象床面積(m ²) 10.86			
BedRoomC	必要面積：対象床面積×1/20= 0.32 …A [3] 窓面積：1.14×1.10=1.25 遮蔽物：PH手摺 採光補正係数：1662/5580×6-1.4=0.38 有効窓面積：1.25×0.38=0.47 合計有効窓面積 0.47 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/20= 0.32 …A [3] 有効窓面積：1.14×1.10/2=0.62 合計有効窓面積 0.74 ≥ A …OK	必要面積：対象床面積×1/50= 0.13 …A [3] 有効窓高さ：0.80-(2.40-2.10)=0.500 有効窓面積：1.14×0.50/2=0.28 合計有効窓面積 0.28 ≥ A …OK
対象床面積(m ²) 6.21			

*図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称)富士河口湖町PJ2期7号棟新築工事	作図年月日	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 國土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	断面図 S=1/100	変更日	